

# 和歌山県循環器病対策推進計画の骨子（案）

健康推進課 令和4年2月

## 計画の趣旨

### (1) 計画の根拠

健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法（令和元年12月施行）に基づき県循環器病対策推進協議会で検討し、策定

### (2) 計画の期間（他の計画との整合性を図る）

令和4年度から令和5年度まで（2年間） その後、6年ごとに見直し

## 全体目標

### (1) 計画のめざすべき姿

循環器病を予防し、医療の充実と健康維持・増進の実現をめざす

### (2) 全体目標

健康寿命の延伸  
脳血管疾患、心疾患の年齢調整死亡率の減少

## 主な現状

※下位を、朱書き

●重点取り組み

## 施策の方向性と主な取組

### I 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発

#### 生活習慣の改善に向けた正しい知識の普及

##### 【主な課題】

- ・循環器病の理解
- ・高血圧、脂質異常症及び糖尿病の改善

- 循環器病の正しい知識の普及
- 子供の頃からの健康的な生活習慣の知識の普及
- 禁煙・防煙普及啓発、受動喫煙防止対策
- 野菜摂取の普及対策と減塩対策（心臓にやさしい食事の周知等）
- 運動習慣の定着事業 等

### II 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

#### 1 循環器病を予防する健診の普及

##### 【主な課題】

- ・特定健康診査・特定保健指導の実施率向上（特に40歳代、50歳代への受診率の向上）

- テレビやインターネット等を利用した受診勧奨
- ハイリスク者への特定保健指導の実施
- 保健指導実施者への研修の実施
- 地域・職域推進連携協議会と連携した取り組み 等

#### 2 急性期医療提供体制

##### 【主な課題】

- ・早期受診の啓発
- ・早期に専門医療機関での治療

- 早期受診の必要性を啓発
- 急性期医療連携体制の整備
- A E D等応急処置の知識・技術の普及
- 救急隊員の人材育成
- 遠隔救急支援システムの推進 ○ドクターヘリの運航 等

#### 3 切れ目のない医療提供体制の構築・患者支援

##### 【主な課題】

- ・医療連携体制の強化
- ・後遺症に対する患者支援
- ・治療と仕事の両立支援・就労支援

- かかりつけ医、かかりつけ薬局の推奨
- 在宅医療サポートセンターや介護の連携
- 継続的なりハビリテーションの実施
- 後遺症に対する患者支援
- 治療と仕事の相談体制の充実
- 緩和ケアへの支援
- 相談体制の整備、相談支援を行う者の人材育成の促進 等

### III 循環器病に関するデータの活用

#### 循環器病に関するデータ分析と情報提供

- 健診情報を活用した医療費分析 ○循環器病の診療情報の分析 等

#### ○健康寿命（令和元年） ベスト順

男性72.39年（全国32位）女性75.33年（全国31位）

#### ○死亡割合（令和元年人口動態統計確定数）

がん：25.7% 心疾患・脳血管疾患：23.9%

#### ○年齢調整死亡率（平成27年人口動態統計特殊報告）

脳血管疾患（人口10万対） ベスト順

男性32.4（全国3位）女性19.5（全国16位）

心疾患（人口10万対） ワースト順

男性74.5（全国7位）女性42.1（全国2位）

#### ○受療率外来（平成29年患者調査 人口10万対） ワースト順

高血圧性疾患 691（全国8位） 糖尿病 230（全国6位）

#### ○収縮期血圧140mmHg以上の割合

##### LDLコレステロール値160mg/dl以上の割合

（第6回NDBオープンデータ） ワースト順

血圧 男性23.9%（全国4位） 女性18.3%（全国4位）

LDL 男性13.2%（全国8位） 女性15.1%（全国2位）

血圧、LDLいずれも男女ともすべての年代において、全国値より高い

#### ○特定健康診査の実施率（令和元年度） ワースト順

46.8%（全国2位） 40代・50代が特に低い

#### ○救急要請（平成30年救急業務実施状況調）

心疾患等・脳血管疾患：26.3%